

「究極の安全」
に向けて
きわめる



ホームドア整備状況

JR東日本では、お客さまの列車との接触事故や線路への転落事故を防止する対策として、山手線等へのホームドア導入や内方線付き点状ブロックの整備を進めてきましたが、駅ホームのさらなる安全性向上に向け、ホームドアの整備を進めていきます。

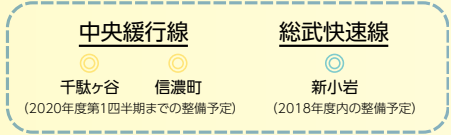
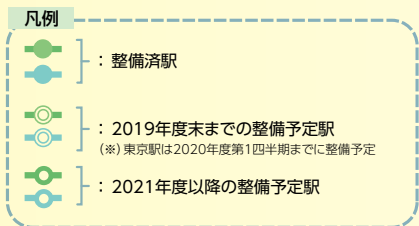
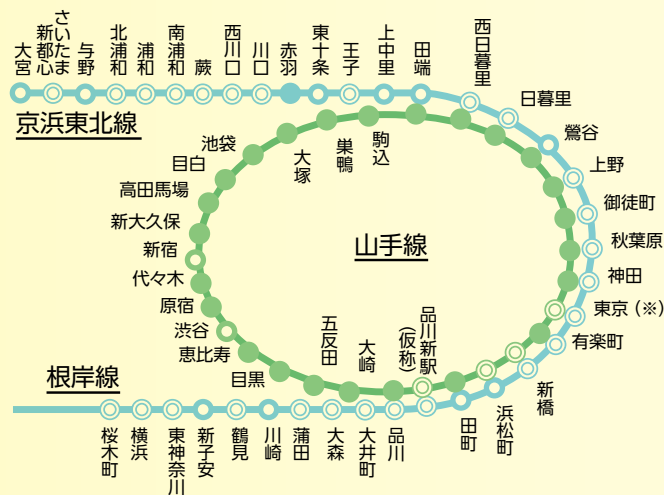
◎ホームドア整備計画の概要

山手線については、2010年から全駅へのホームドア導入を進めてきており、全30駅(品川新駅(仮称)含む)のうち改良予定駅を除き24駅の整備が完了しました。今後、新橋・浜松町・品川新駅(仮称)については2019年度末までに、東京駅を2020年度第1四半期までに整備します。新宿・渋谷駅については2021年度以降に整備します。

また、京浜東北・根岸線の大宮～桜木町間については、全37駅への導入を進めることとしています。2019年度末までに26駅の整備を完了し、東京駅を2020年度第1四半期までに整備します。残りの10駅については、2021年度以降に整備します。

その他、総武快速線新小岩駅については2018年度末までに、新国立競技場の最寄駅である中央緩行線千駄ヶ谷・信濃町駅は、2020年度第1四半期までの使用開始をめざして設置工事に着手します。

こうした整備計画を進めることにより、2020年度第1四半期までに、在来線の58駅にホームドアが設置される予定です。



◎スマートホームドア®について

ホームドアの整備拡大には多大なコストと工期を要するという課題があり、これを解決するために、山手線等に導入しているホームドアと同等の強度と安全性を確保しつつ、低コストで工期短縮が可能な新たな形式の「スマートホームドア®(JR東日本メカトロニクス株式会社が開発)」を試行導入し、検証しています。

2016年12月に横浜線町田駅へ1両分を設置後、初期段階で発生した不具合の改善等を実施した上で、2017年7月に1編成分に設置拡大を行いました。今後の展開に向け、機器の安全性・信頼性等の検証を進めていきます。

VOICE



本社 設備部 機械技術管理センター ホームドアグループ 主席

坂田 拓也

私はホームドアの機器仕様の決定や整備計画策定等を担当しており、安全な駅ホームをめざし、お客さまが安心してご利用いただけるホームドアの実現に取り組んでいます。

ホームドアは、安全に関わる重要な設備であり、日頃取り組んでいる業務が、お客さまの安全と列車の安定した運行に繋がっていることに大きな責任とやりがいを感じています。

ホームドアの整備には、多大なコストと工期を要することが課題ですが、これに対し、安全性を担保しつつ、いかに低コストで短工期なホームドアを作っていくかに日々苦心しています。

仕様を決めていく中で、パートナー会社等からさまざまな提案を受けますが、新しい機能を付加することにより、逆に係員の取扱い誤りや機器故障の要因となったり、コストアップに繋がることがあるため、シンプルで分かりやすい仕様とするよう心がけています。また、現場に設置する際に施工しやすい機器であることはもちろんですが、一度導入したらなくすることができない設備であるため、メンテナンスや老朽取替も意識しています。

駅ホームのさらなる安全性向上に向け、整備を進めているところですが、今後は、車両の扉位置が揃わない駅への対応も含め、駅の状況に応じたホームドアの適用基準を検討し、整備ペースの向上をめざして取り組んでいきたいと考えています。

皆さまが日頃ご利用の駅にホームドアが設置された際は、一度足を止めてご覧いただければ幸いです。



JR東日本メカトロニクス株式会社 ホームドアシステム本部 課長

島田 恵次郎

ホームドアは駅をご利用されるお客さまの安全を守る設備として注目されており、早期整備が期待されています。ホームドア整備にはコストや長い工期などの諸課題がありますが、その課題解決を図り、整備を促進させることが私の役割だと考えています。多くのお客さまに安全で喜ばれるホームドアの整備に貢献できることにやりがいを感じています。

また、私はスマートホームドア®の開発に携わっています。スマートホームドア®はコストを抑えるために転落・触車事故防止に必要な機能を極力シンプルな構造・システムで実現することをめざしていますが、より安全で信頼性の高いホームドアとして完成させることにも留意して開発を進めています。

従来よりも比較的安価で設置しやすいスマートホームドア®の実用化によって、ホームドア普及促進が期待されます。現在行われている町田駅での試行導入結果を検証し、改良を重ねて、多くの駅での導入をめざしていきます。



関連記事についてはP41～P42をご参照ください。▼